

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年03月27日

計画の名称	丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	丸亀市													
計画の目標	下水道施設の老朽化対策や浸水地区の解消を行い、安全・安心な市民生活の確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,050	A	1,050	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	丸亀市の下水道施設（ポンプ場）におけるストックマネジメント計画に基づく改築の実施により、雨水出水時におけるポンプ停止等による浸水リスクを低減させる。			
	整備計画期間内で改築時期を迎える雨水ポンプ場に流入する排水面積のうち、改築により浸水リスクの低減ができた排水面積の割合	0%	45%	100%
	雨水ポンプ場の対策をした排水面積（ha）／対策が必要な排水面積（ha）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	ポンプ 場	改築	塩屋ポンプ場他 2 施設	実施設計、老朽化対策工事	丸亀市	■	■	■	■	■	951		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	丸亀市	直接	丸亀市	-	新設	今津，土器排水区	測量設計、雨水幹線改修等、 浸水対策検討	丸亀市	■	■	■	■	■	99		-
											小計						1,050		
											合計						1,050		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
香川県公共事業評価実施要領に基づき、香川県公共事業評価委員会において実施	令和6年10月4日（令和6年度 第4回 香川県公共事業評価委員会）
	公表の方法
	事後評価調書及び委員会答申を丸亀市ホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	雨水ポンプ場施設の老朽化対策について、対策が必要な排水面積449haのうち、449haの改築工事を実施し、浸水リスクの低減化が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和5年度からは、社会資本総合整備計画「丸亀市における地域の暮らしを守る安全・安心な下水道づくり（防災・安全）（重点計画）（第2期）」に移行し、引き続き改修工事等を進めており、施設の延命化を図ることで、浸水リスクの低減を目指している。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雨水ポンプ場の対策をした排水面接（ha） / 対策が必要な排水面積（ha）		
	最 終 目標値	100%	目標を達成している。
	最 終 実績値	100%	